



戦評:

第1Q、伊吹のセンターパスにより試合が開始された。開始早々、丹生の猛攻が始まる。2分、丹生#9手塚が左サイドからドリブルで突破し、リバーシットシュートを決め、先制点を挙げる。伊吹もパスを繋ぎ攻め込むが、丹生の堅い守備によりサークルに侵入することができない。13分、丹生がPCを獲得するも、枠を捉えきることができず、1-0で第1Qが終了。第2Qが開始され、19分、丹生がPCを獲得、伊吹が粘り強い守備を見せるが、PSとなり、丹生#8金子が右下段に決め、追加点を挙げる。追いつきたい伊吹は、サイドから攻め込むもシュートを打つことができない。残り10秒、丹生#4川口がシュートを放つも得点には至らず、2-0で前半戦が終了。第3Qが開始され、31分、伊吹がPCを獲得、伊吹#5宮本がヒットシュートを打つも、丹生GK#1松島がセーブするが、再度PCとなる。伊吹#18山本がフリックシュートで得点を狙うも、決めきることができない。37分、丹生がPCを獲得するが、得点には至らない。伊吹#18山本が中央からドリブルで突破を試みるも、丹生の守備に阻まれる。その後も伊吹が攻め込むがチャンスを作ることができず、2-0のまま第3Qが終了。第4Qが開始され、53分、丹生#4川口が左サイドからドリブルで突破し、出したパスが丹生#14藤井に繋がり、ブッシュシュートで中央下段に決まる。53分、伊吹がPCを獲得、シュートを放つも丹生の守備陣に阻まれる。54分、再度伊吹がPCを獲得するもゴールの枠を捉えることができない。試合終了間際、伊吹が怒涛の攻撃を仕掛けるも、得点には至らず、3-0で丹生が勝利し、明日行われる決勝に駒を進めた。